

宇都宮大学混声合唱団

第56回定期演奏会

Deux Choeurs Op.68

(2つの合唱曲 Op.68)

詩曲 Camille Saint-Saëns

(カミュ・サン＝サーンス)

歌

わたしがうたうなら

曲 寺嶋陸也 詩 中野重治

曲 寺嶋陸也 詩 伊藤菜乃香

無伴奏混声合唱小品集

雲は雲のままに流れより

作曲 信長 貴富

合唱劇

よだかの星

作曲 萩京子

原作 宮澤賢治

指揮 佐藤洋人

菊池佑馬(学生)

ピアノ 金田龍二

演出 しままなぶ

照明 安住啓太郎

2024年 1月 21日(日)

開場 16:30 開演 17:00

栃木県総合文化センター
サブホール

入場料 一般 1,500円
高校生以下 500円

宇都宮大学混声合唱団

宇都宮大学を拠点とする創立60余年となる混声合唱団。佐藤洋人氏を常任指揮者に迎え活動している。コロナ禍により活動の危機に瀕したが、今年度は1年生7人が加わり現在20名程度となった。主な活動は全日本合唱コンクール(関東大会出場)、7つの大学合唱団との合同演奏会である研コンサート、定期演奏会等。演劇的要素を取り入れた作品の演奏に長年取り組んでいる。大学内で唯一の合唱団として、特色ある音楽の振興を目指すと共に地域との交流にも力を入れている。絶賛団員募集中。



指揮 佐藤 洋人

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。指揮法を森垣桂一、今村能、声楽を青木美稚子、合唱発声法をCarl Høgsetの各氏に師事。World Youth Choir 2009日本代表メンバー。Tokyo Cantat 2012「第3回若い指揮者のための合唱指揮コンクール」第1位、ならびにノルウェー奨学賞を受賞。現在、多数の団体で指揮者を務める他、近年の東京混声合唱団定期公演にて副指揮を務める。IFCM世界合唱連合会員。JCDA日本合唱指揮者協会会員。一般社団法人音楽樹理事。

演出 しままなぶ

演出家・劇作家・俳優。岩手県生まれ。宇都宮大学卒業。俳優活動と同時に演出家、劇作家として活動の場を広げてきた。劇団やプロデュース公演による芝居の他、合唱団によるシアターピース、合唱劇、オペラの演出、また各種コンサートや声楽家のリサイタル等、音楽分野で多数の演出を手掛けている。作・演出した主な作品には、合唱劇『賢治と嘉内〜銀河鉄道の二人』(作曲:寺嶋陸也)、オペラ『グスコブドリの伝記』(作曲:寺嶋陸也)、合唱のためのシアターピース『あの日の空の詩』(作曲:信長貴富)等がある。



ピアノ 金田 龍二

2003年1月27日生まれ。栃木県出身。小学校5年生の時にピアノを習い始める。中学校2年生の時に渡辺貞夫氏の演奏を聴き感銘を受けジャズに興味を持つ。黒磯高校に進学し合唱に打ち込む。ジャズピアノを宮本貴奈氏、塩谷哲氏、熊谷ヤスマサ氏に師事。現在、国立音楽大学演奏・創作学科ジャズ専修に在学。

お問い合わせ

E-mail: udaikonsei@gmail.com

HP:



チケット予約



アクセス



※栃木県総合文化センターにはご利用になれる駐車場がございません。公共交通機関をご利用ください。

〈電車をご利用の場合〉

JR宇都宮線

JR宇都宮駅(西口)下車 バスで「県庁前」下車 徒歩で3分
または タクシーで約5分(約1,600m)

東武宇都宮線

東武宇都宮駅下車 徒歩で約10分(約700m)

〈バスをご利用の場合〉

「県庁前」「東武駅前」停留所下車 徒歩で約3分
(関東バス)作新学院、戸祭、江曾島行きなど
(JRバス関東)作新学院、駒生行き